

「米国研究助成プログラム」2012

社団法人 日米協会

社団法人 日米協会はアメリカ大使館のご協力を得て「米国研究助成プログラム」2012 を実施します。各大学院で修士及び博士課程の在籍者の若手研究者を対象に、日本における米国研究者の短期米国調査の一部資金を助成します。ご希望の方は下記規定を読んで申請書を2012年1月31日までに日米協会宛て提出願います。審査の上、2012年3月末までに結果を直接申請者に連絡します。

募集要項

対象者： 日本の各大学院の修士及び博士課程に在籍の個人（日本国籍の方で40歳以下）

助成する研究分野： 米国に関する歴史、経済、経営、文学、文化、哲学、政治、思想、社会、芸術および米国を中心とした国際関係研究など（科学技術は対象となりません。）

助成額： 1件1名につきUS\$3,500以内の円貨相当額
（為替相場により受取円貨は変動します。）

対象とする経費： 航空運賃、米国国内旅費、米国国内滞在費及び研究費の一部

その他の条件：

- ① 米国滞在期間は往復渡航期間を含まず実質1週間以上のこと。
- ② 助成を受けた米国での研究は2012年10月15日までに完了のこと。
- ③ 研究分野の米国における調査・研究」という点において、目的を同じくする他の奨学金を受給していないこと。
- ④ 注）アメリカ大使館が別に助成しているアメリカ学会の「アメリカ大使館賞」奨学金を受給予定の場合は、申請フォームの5に必要事項をご記入ください。
- ⑤ 帰国後の提出物と提出期限について
 - a) 米国での研究成果とこのプログラムの実行内容をA4版1枚程度に纏めて報告していただきます。（英語と日本語両方）
 - b) 発生した経費の領収書（A4用紙に貼付）を経費報告書とともに帰国後提出していただきます。a),b)とも2012年11月1日までに提出願います。
- ⑥ この助成金は2回の受給を限度とします。
- ⑦ 助成金受給者は合格決定後1年間、東京の（社）日米協会のプログラムに会員同等の資格で参加することができます。
- ⑧ 本プログラム受賞者は2012年9月に開催予定の「アメリカ研究者の集い」において研究発表を行っていただきます。（当日都合が悪い場合は翌年）

申請の方法：

- ① 米国研究助成プログラム申請フォーム
- ② 学生証のコピー
- ③ 申請者と研究テーマに関する担当教授の推薦状（英語、日本語いずれか）
- ④ 前年度の成績表（学部もしくは修士課程）のコピー

以上を期限までに社団法人 日米協会宛て郵送又はFaxで提出。（Eメールも可。但し推薦状、証明書類はPDFで添付のこと）

日米協会のホームページ <http://www.ajistokyo.org/> から申請フォームを入手できます。

申込み受付期限： 2012年1月31日（火）（消印有効）

申請書類送付先： 〒107-0052 東京都港区赤坂1-11-28 常和赤坂一丁目ビル8階
（社）日米協会 米国研究助成プログラム担当 宛
Fax: 03-3588-6355

お問い合わせ先： Tel: 03-3588-6344 E-mail: ywabuni@ajstokyo.org

結果発表： 書類選考及びインタビュー（電話もしくは面談）の上、2012年3月末日までに申請者各自に直接連絡します。

以上